

令和6年6月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	14	議席 番号	2	氏名	岩村 恵美 議員	1 / 1	
発言項目		要 旨				答弁者	
1	日本の水を汚染しているPFAS（有機フッ素化合物）に関する富士宮市の対応		<p>PFASとは有機フッ素化合物の総称であり、PFOS/PFOAはいずれも、PFAS類である。これは半永久的に分解されず、近年の研究により、健康への影響として、免疫力の低下や低出生体重児、コレステロール値の上昇、腎臓がん等の影響の確実性が高い毒性だということが分かっている。これらの化学物質は、焦げ付かないフライパンの製造過程や撥水スプレーなどに使われ、半導体の製造、航空機火災の泡消火剤に含まれている。海外では2018年頃から危険性が認識され、日本では2018年2月、PFOSは全ての用途で使用が禁止された。水については、岡山、東京、沖縄、大阪、兵庫、浜松など各地でも井戸水や地下水から暫定目標値以上のPFASが検出された事例もある。そこで伺う。</p> <p>(1) 市が実施した調査と調査結果について。</p> <p>(2) 市内にこれらの化学物質を使用していた工場があったかどうかを把握しているのか。</p> <p>(3) 2021年度の国の調査によると、静岡県内の消防機関、自衛隊関連施設、石油コンビナート等、そのほかで、合計203.376kgのPFOSまたはその塩の換算量が在庫されている。市内のそれぞれの機関や施設での在庫量はどうか伺う。</p> <p>(4) PFASへの対応について県とどのような情報共有を行っているのか。また富士宮市の対応はどうなっているのか伺う。</p> <p>(5) 市民が暮らしの中で注意すべきことは何か、伺う。</p>				市長 副市長 教育長 関係部長
2	市内小中学校の英語教育について		<p>令和5年9月定例会で、市の英語教育について質問した際に専科教員による授業の話があり、また、現在の小中学校専科教員による英語の授業を見学する機会があった。そこで以下伺う。</p> <p>(1) 現在専科教員は何人いるのか。</p> <p>(2) 今後増やしていく予定はあるのか。</p> <p>(3) 毎年英語圏への海外研修を実施しているが、その参加人数と研修先はどこか。またどのようなカリキュラムなのか。</p>				市長 副市長 教育長 関係部長